

令和7年度
歯学部一般選抜（A個別方式）出題意図
生 物

I

集団遺伝学と進化を題材に、ハーディ・ワインベルグの法則に関する基礎知識の定着度を問うとともに、実際の計算に応用できるレベルまで理解が深まっているかを確認した。後半では、突然変異や共進化といった進化の仕組みについて、正しく理解できているかを問うた。

II

脳のニューロンを題材とし、神経活動の基盤となる現象の基本事項が整理できているかを問うた。また、活動電位の伝導に関する実験結果をもとに、活動電位が持つ性質とその背景にあるメカニズムを論理的に考察できるかを確認した。

III

真核生物の遺伝子発現を題材に、その基本原理の理解度を問うた。具体的な塩基配列を用いた設問を通じ、遺伝子発現の概要のみならず、分子レベルの仕組みとその結果を正しく結びつけられる理解ができているかを評価した。

IV

花芽形成、免疫、ホルモン、環境形成作用、視覚器など幅広い分野を対象に、各現象に関する基本知識を整理し、現象とその背景にある仕組みを正しく結びつけて理解できているかを総合的に問うた。